

2008 年 8 月 1 日

BMW グループ、NTT データにサークエントの発行済株式、約 73 パーセントを正式譲渡

ミュンヘン発:BMW グループは、8 月 1 日付けで、情報システム子会社であるドイツ・サークエント(Cirquent) の発行済株式 72.9 パーセントを、日本の NTT データに譲渡することを同意しました。BMW グループは 25.1 パーセントの株式を、サークエントは 2 パーセントの株式を引き続き保有します。譲受け価額については、両者間で非公開とする旨現時点で合意しています。株式譲渡は欧州委員会より確認を経た後、実施することになります。

BMW 取締役グループおよびブランド開発担当のフリードリッヒ・アイヒナーは以下のように述べています。

「Number ONE ストラテジー内で掲げたように、BMW グループはコア事業への集中を鋭意推進していきます。NTT データという理想的なビジネス・パートナーを得ることで、サークエントにとっても、さらなる成長が期待できます。」

サークエントはソフトラブ(Softlab) 株式会社として 1971 年に設立されました。ミュンヘンを拠点のとするこの会社は、1992 年、BMW グループに株式譲渡されました。昨年度におけるサークエントの売上高は 286 百万ユーロ、従業員数は 1,747 人でした。サークエントが提供する事業内容は、ビジネスコンサルティングから、デザイン、IT サービス全般まで、多岐の分野に至ります。